

## 16. デビル島ベガ島

南緯63度48分、西経57度17分  
ベガ島北岸の湾の中央に位置する狭い島。ウェルメット岬の東南東1海里に位置する

# ANTARCTIC TREATY

visitor site guide



### 主な特徴

- アデリーペンギン
- 2つの頂
- 火山岩の岩肌
- 山頂からのすばらしい眺望



## 概要

### 地形

長さ2キロほどの狭いこの島は、島の両端にそびえる2つの山の姿から名づけられた。島を分けるように山の間に低い谷があり、山頂は角のように見える。また、山の北斜面は崖のため、ペンギンのコロニーがある北岸は円形競技場のように見える。山の南側はなだらかな斜面である。島は主として不安定な砂利から成り、北岸に沿って隆起海岸がある。ところどころ海岸沿いに火山岩層の岩肌を見ることができ、その様子は独特かつ壮観である。

### 動物相

繁殖が確認されている種：アデリーペンギン、トウゾクカモメ

上陸する種：ナンキョクオットセイ

沖合の種：ヒョウアザラン

繁殖の可能性のある種：ミナミオオセグロカモメ、サヤハシチドリ、アシナガウミツバメ

### 植物相

北東の山には、山頂近くの斜面に地衣類 (*Usnea Antarctica*、オオロウソクゴケ種、ダイダイゴケ種) が見られる。ペンギンのコロニー後方の平坦部には蘚類が繁茂している。

## 訪問者の影響

### 既知の影響

小道の浸食。

### 潜在的影響

野生生物への攪乱、植生の踏圧、小道の侵食の広がり。

## 上陸要件

### 船舶\*

最大乗客数：200名

1日あたりの来島船舶：2隻

注釈：\*船舶の定義は、13人以上の乗客を乗せた船とする。

### 訪問者

同時に上陸・滞在できる訪問者数上限 (探検ガイドとリーダーを除く)：100名

ガイド1名あたりの訪問者数：20名

上陸禁止時間帯 (野生動物に休息時間を与えるため)：22:00～04:00

## 16. デビル島ベガ島

南緯63度48分、西経57度17分  
ベガ島北岸の湾の中央に位置する狭い島。ウェルメット岬の東南東1海里に位置する

# ANTARCTIC TREATY

visitor site guide



### 訪問区域

#### 上陸区域

第1候補：島の北岸にある火山岩の急斜面下手の海岸、北岸の西端から半分海中に隠れた岩礁の西側まで。この岩礁は、海から海岸まで斜めに伸びている。

第2候補：第1候補サイトが雪／氷で覆われている場合は第一候補より東側の海岸に、また潮位が高い時はコロニー正面に上陸することも可能。近づく際は細心の注意を払うこと。

#### 閉鎖区域

閉鎖区域A：アデリーペンギンのコロニーの後方にある植生パッチ。

#### ガイド同行での歩行（可能）区域

上陸サイトから海岸沿い、および海岸からその後方の隆起海岸までの短い急勾配。一度に訪問できるのは20名以内で、ガイドの合図や案内によく従い歩くこと。

南西の山に登るときは合図に従う。広がらず、一列になって歩くこと。

#### 自由散策地区

訪問者は海岸沿い、および潮位が低い時は上陸区域周辺を自由に散策することができる。

### 訪問者の行動規範

#### 陸上での行動

- 海岸線沿いにいるペンギンを移動させないように注意すること。アデリーペンギンの海までの移動路を妨げてはならない。
- ゆっくりと注意して歩くこと。野生動物からは安全のため5mの距離を置くようにし、動物に道を譲ること。野生生物の行動に何らかの変化が見られたら、この距離を増やすこと。

#### 注意事項

- 潮位が高い場合や、沿岸に広範囲にわたって氷がある場合は、上陸がむずかしくなる可能性がある。
- 北岸では、海岸付近に危険な岩や帯状の岩礁がある。冰山片、小冰山、および砕氷が岩礁に乗り上げることが多い。こうした氷片は岩礁に乗り上げたり、その後再び漂流している間に突然砕けることがある。小さいボートやカヤックを使用する時は特に注意を払うこと。
- 強風や潮の満ち引きによって流氷や砕氷が急に海岸に打ち上げられる可能性がある。
- 山頂に通じる鞍部では、尾根の西側が急斜面になっているので、細心の注意を払うこと。訪問者は標識のある小道から外れないこと。



上陸海岸

# 16. デビル島ベガ島

南緯63度48分、西経57度17分  
ベガ島北岸の湾の中央に位置する狭い島。ウェルメット岬の東南東1海里に位置する

# ANTARCTIC TREATY

visitor site guide



デビル島の小道



山頂からの景色

